



潮来出島・美男剣法



●主演「美男剣法」主演「潮来出島」主演「天保水滸伝」



山根貞男のお楽しみゼミナール

「潮来出島・美男剣法」は一九五四年の大映作品で、この映画で市川雷蔵をはじめ主演を単独でつとめた。市川雷蔵は前年に「花の白虎隊」でスクリーンに登場したが、因知のように勝新太郎なども含めてのデビューであった。そのあと雷蔵はたてつけに映画に出るもの、長谷川一夫の「鏡形平次捕物控・幽霊大名」、京マチ子主演「千姫」、そして美空ひばりの相手役をつとめた「歌ごよみ・お夏清十郎」と、いずれもあくまで大スターが中心になっていた。

「潮来出島・美男剣法」はそれらにつぐ五木目の映画で、初の本格的な主演作になったのである。しかもこれは大映専属第一作でもあった。……突きの一手！、五尺の鉄剣、見事つらぬくか宿命の恋！、仇の娘に恋した花の美剣士が、やぐどでいりの真只中に凌絶びらく大殺陣！、これは「美男剣法」の意図だが、すべてがうまく言い尽されている。

仇討と恋のしがらみは昔から時代劇の格好の題材で、戦前の阪東妻三郎の映画などでも描かれた。武士道の提灯の意図のもと、愛のドラマがいつそう燃え立つのである。そこへ「天保水滸伝」の平手造酒の話が重なる。これまたお馴染みのドラマで、近いところで



◎本作品は各洋行から最良の状態で作製しておりますが、録音公開時より長い年月を経たおそれ、「美男剣法」にはお目新しい場面もありません。もしさらさらと承けておられ

は勝新太郎の「座頭市物語」(一九六二)に平手造酒が登場する。新スター・市川雷蔵の魅力を盛り立てるべく、時代劇の定規がフレッシュな形で活用されたといえる。富田常雄の原作「潮来出島」は「東京新聞」の連載小説で、よく知られた話を新鮮に料理したものである。

ヒロイン・藤崎三智子はやはり前年にデビューした新人で、このとき十八歳。山田五十鈴の実の娘であることはあらかじめ説明するまでもない。時代劇にあさわしい美貌ゆえにモテモテの人気で、たてつけに映画を撮るとともに、この若さですでに結婚もしている。大柄なので、並ぶと風川麗太郎などは小さく見える。市川雷蔵とはこのあと連続的にコンビを組む。

■スタッフ

企画 ● 辻久一
原作 ● 富田常雄
脚色 ● 八木隆一郎
監督 ● 安田公義
撮影 ● 竹村廉治
音楽 ● 山田栄一
美術 ● 西岡善吾
照明 ● 藤原幸夫
録音 ● 藤原幸夫
編集 ● 西田重雄
長寿 ● 堀谷健男
衣裳 ● 松本登造
背景 ● 高橋作次
美術 ● 藤本秀夫
衣裳 ● 長谷川裕子
装飾 ● 石井エミ
製作主任 ● 菅内次郎

TND BROTHER
昭和29年製作
99分・モノクロ

■キャスト

北原義郎 市川雷蔵
お春 藤崎三智子
お菊 水戸光子
平手造酒 黒川彌太郎
門田好藏 市川小太夫
新川の彌次 沢村国太郎
飯沼の弥五郎 藤原良子
走馬左衛門 藤原良子
上田 麗
門川伊作 水原洋一
湯谷左衛門 藤原良子
岩谷 天路一朗
岩谷六郎 藤原良子
清吉 若山文雄
若山 正
若山 正
若山 正
清水 明
おつね 小林幸枝
おつね 村田東彌子
老尼 村田東彌子
お秋 菊池千子